

# 長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	ベーゼンドルファー友の会
事業名	“むしくらの里” 音楽に親しむ集い

## 事業内容

中条総合市民センターにおいて、ベーゼンドルファーピアノを活用し、

5月19日 今伝えたい、名曲の数々  
小林実佐子(ソプラノ)篠宮久徳(ピアノ)

7月21日 フルートとピアノコンサート  
飯島諒(フルート)飯島未来(ピアノ)

10月26日 オータム・コンサート～数々の歌の名曲とともに～

近藤圭(バリトン)東田枝穂子(ソプラノ)坂原美菜(ピアノ)

12月7日 サクソフォンとピアノで贈るクリスマスコンサート

甘利美侑(サクソフォン)腰原菜央(ピアノ)  
を行い、総勢約350名(有料チケット参加者300名以上)の参加があった。

## 実施状況



(写真説明1) 5月19日



(写真説明2) 7月21日



(写真説明3) 10月26日

## 事業の成果

一昨年は、400名以上の参加があったが、昨年は200名に満たなかった。今年はスタッフを含め350名ほどの参加者があった。

市内公民館へのチラシ配布や新聞イベント欄への掲載のほか、昨年に続き信州新町地区での告知放送の実施、小川村地区、七二会地区での新聞折込なども行うなど広報方法を工夫した。中条地区の参加者がほぼ半数、また毎回参加されている方もいて、楽しみにされているという声が聞かれた。

また、昨年から高校生以下は、入場無料としたが、1回あたり10名に満たなかった。

## 今後の取り組み

令和7年度は、サクソフォンとピアノ、箏とピアノ、声楽のコンサートを7・11・2月に計画している。

開催回数が多いとの意見があることから、3回の開催を計画している。

私たちの開催するコンサートだけでなく、交流センターやほかの団体などが、ベーゼンドルファーピアノを活用しての催し物の開催などを提案し、この地域で音楽を楽しめる環境を作っていきたい。



(写真説明4) 12月7日